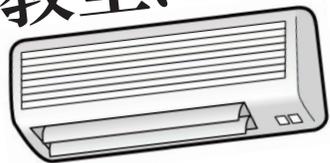


教室に



エアコン!

ヤッ! だね
でも良かった!

広がってます 喜びの声

小中学校の全部の教室にエアコン設置! 昨年9月議会で予算がついて、今年・2019年の夏場に間に合うように5月にも施工、と決まりました。自然災害と言える異常な暑さも真冬の寒さも、これでひと安心。「時間がなかったけど良かったね」と喜ばれています。

市民の要望で市政が動く

今度は 体育館にもエアコンを

学校で子どもたちが多くの時間を過ごす教室へのエアコン設置は、長年の願い。でも行政側の「子どもにはある程度環境に適應する体力を付けさせる」(市の答弁)などの古い考え方が壁に。昨夏の豊田市での児童死亡事故は、それがまったく通用しないことを最も悲しい形で示しました。

子どもたちに快適な学習・生活環境を。父母、祖父母、学校関係者、そして子どもたち自身の願いが、市政に重い腰をあげさせました。

パソコンよりエアコンを

くりかえし 議会で質問

これらも 子どもに優しい 街づくりに全力で

日本共産党・女性市議は、2007年に初めて市議会へ。以来12年、議会の質問でくり返し「小中学校の全教室にエアコン設置を」と要求。大事な税金の使い方優先順位として「パソコンよりエアコンを」と提案してきました。維持管理に毎年2億円以上もかける「ICT教育」で1人1台タブレットパソコン、などより酷暑から命を守るエアコン設置こそが優先、と思うからです。

子どもは宝。未来への希望。子どもに優しい大府市へ、これからも全力をつくします。

エアコン設置へ市政を動かした市民の声で

災害時には避難所にもなる

今度は 体育館にもエアコンを

財源はあります

- 財政調整基金約 52 億円
- 市予算 312 億円

数%分のやりくりで財源はつくれます



日本共産党